

築110年以上の古民家・空き家を活用した複合施設“辻本”

駄菓子屋が5月5日(日)よりオープン！

～ 地域の子どもが集い・学べ・楽しめる場所に～



『辻本』は築110年以上の古民家・空き家を活用した複合施設。現在改修を進めている。この『辻本』の1階に有田市初島町内で唯一の駄菓子屋が5月5日(日)よりオープンした。オープン以降、地域の子どもたちがお小遣いを握りしめてやって来る憩いの場となっている。今後は古道具店・寺子屋・アトリエ・デザイン事務所・図書室・印刷室などが入る予定で、ワークショップ等の開催も予定している。

有田市初島町の“今”

有田市初島町には ENEOS 和歌山製油所の工場ありますが、昨年10月より石油精製機能が停止となり、地元の人々は寂しさとこれから先の不安を抱えています。

また、子どもたちが集まれる場所や商店も少なく、地域の魅力を感じている住民は少ないのが実情です。

しかし、空き店舗を改修したカフェ ARC には多くの人が集まり、まだまだ地域の魅力は自分たちの手で輝かせることが出来るのではないかと考えていました。そんな折、辻本邸と出会うことになりました。



【辻本とは？】

屋号である「辻本」の由来は、活用する古民家が「辻本邸」だからです。この辻本邸は築110年以上の日本家屋の横に物販棟が連結している建物です。物販棟は化粧品店を営んでいたこともあり、棚やショーケースなど住時のものが数多く残っていました。

様々な繋がりを経て、この辻本邸を改修して事業を行うこととなりました。

【改修の実施】

長年空き家となっていた辻本邸。残された荷物整理から改修をスタートし、住居・物販棟ともに自分たちの手で工事を進めてきました。現在も物販棟の雨漏りを修理している途中です。

友人・知人をはじめ様々な方に助けられながら、工事を進めています。



【駄菓子屋 概要】

辻本1階に入る駄菓子屋は5月5日「こどもの日」にオープンしました。

近隣でしばらくぶりに出来た駄菓子屋ということもあり、子どもには新鮮で、大人には懐かしい場所となっています。

オープンから数日が経ちますが、地元の小学生がドアの前で開店待ちをしています。お小遣いを握りしめ、どれを買おうか計算し、真剣に悩んでいます。

住 所：和歌山県初島町浜 1318-1

営業時間・定休日は週によって変わる場合があります。詳細については、Instagram(@tsujimoto.arida)や Google でお知らせしています。



【今後の展望】

ひとまず駄菓子屋がオープンした辻本。

今後は古道具店・寺子屋・アトリエ・デザイン事務所・印刷室などが入居予定です。

入居者の特色を活かしたワークショップなども開催予定です。

変化を続ける「完成しない」複合施設になればと願っています。



【本件に関する問い合わせ】

辻本 管理人：梅本真美

〒649-0306 和歌山県有田市初島町浜1318-1

Instagram @tsujimoto.arida

✉ oma.tsujimoto@gmail.com



【発行元】

紀州有田商工会議所(担当:岩崎)

住所：和歌山県有田市箕島33-1

TEL:0737-83-4777

Mail:kacci@gold.ocn.ne.jp